

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 実臨床下における、血管炎症候群の症候と経過の後ろ向き観察研究

[研究対象者]

2003年1月～2025年7月までの間に、東京女子医科大学膠原病リウマチ内科（旧称膠原病リウマチ痛風センター、旧称リウマチ科）にて血管炎症候群（顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症・好酸球性多発血管炎性肉芽腫症・腎限局型血管炎）、高安動脈炎、巨細胞性動脈炎、結節性多発動脈炎、抗糸球体基底膜抗体病、クリオグロブリン血症性血管炎、IgA血管炎、低補体血症性蕁麻疹様血管炎、Behçet病、Cogan症候群、皮膚白血球破砕性血管炎、皮膚動脈炎、原発性中枢神経系血管炎、限局性大動脈炎、ループス血管炎、リウマトイド血管炎、サルコイド血管炎、C型肝炎ウイルス関連クリオグロブリン血症性血管炎、B型肝炎ウイルス関連血管炎、梅毒関連大動脈炎、薬剤関連免疫複合体性血管炎、薬剤関連ANCA関連血管炎、および、がん関連血管炎）と診断され、膠原病リウマチ内科で診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、人種、入院日、既往歴、併存疾患名、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査、X線検査、CT検査、MRI検査、心電図検査、超音波検査、神経電気生理学検査、腎生検、皮膚生検、耳鼻科生検、眼科検査）

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

実臨床下における、血管炎症候群の症候と経過について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年3月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 講師 勝又康弘

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科 勝又康弘

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）